

はじめに

中国語の難しさは、その音節の多さ、発音の難しさ、さらには、その文法の複雑さ、変化の不規則性にあると言えます。もちろん他の言語同様、膨大な数の語彙や同義語間の微妙な意味の違いにも頭を痛める人は多いことでしょう。これら全てが次から次へと中国語学習者を悩ませ、出口が見えぬ袋小路へと追い詰めていきます。

『本気で学ぶ中国語』の「発音」と「入門編」では、中国語の発音に関する詳細な解説を行い、学習者が発音のコツ及び簡単な日常会話をマスターできるように工夫しました。また、「初級編」では、中国語の基本文法と語順を詳しく説明し、学習者がそれらの内容に従って、系統的に学習を進めることにより、中国語の基本構造と初級の日常会話をマスターできるようにしました。本書『本気で学ぶ中級中国語』では、さらに複雑な文法の要点、的確な単語の使い分け、語順及びその変化のルールをきちんと理解できるよう、詳しくかつ系統的に解説しております。

中国語の拡大語順の一つは、「限定語・主語＋状況語・述語＋限定語・目的語」です。しかし目的語の前置、兼語文（1つの単語が目的語と主語の2つの役割を兼ねている）、受身や使役表現、「把」構文、結果補語、可能補語及び慣用句型等々、他にも複雑な文法、語順の難題があります。それらの内容を本書で詳しく、明確に説明しました。

本書は、皆様がきちんと理解し、学んだことが実践で生かせるよう、全ての文法ポイント、語順変化のルール等において、たくさんの例文、テーマ毎の応用会話を日本語訳とともに掲載しています。理解を深め、実践力の強化を図るために、文法の要点や語順等の学習後には、関連する練習問題も掲載しています。また、各課の応用会話の日本語訳、付属のDL音声により、リスニング、朗読、翻訳、会話の一挙四得の練習が行えるよう工夫されています。

本書は、課文、訳文、新しい単語、文型、キーポイント、文法ポイント、応用会話、プチユーモア及び練習問題で構成されており、全部で1000以上の新出単語、70あまりの文型、キーポイント及び文法ポイントの

説明、64のテーマ別の応用会話が掲載されています。学習者が本書の内容をしっかりと理解し、さらに本書の学習ポイント（16ページ）に従って学習を進めれば、中国語の聞く、話す、読む、書く、訳すの力が同時に大きくレベルアップするだけでなく、中国語検定試験3級の合格圏内に楽々と到達できることでしょう。

本書の学習を通じて、混乱していた中国語中級文法が明確になり、かつ、中国語の実践応用能力が身について、皆様の中国語が飛躍的に上達することを心から望んでおります。

最後に、本書の作成にご協力くださった竹中知子先生に心より感謝の意を表します。

趙玲華
2025年2月25日

改訂版によせて

2011年に初版を出版してから14年たちました。おかげさまで多くの読者の方のご支持をいただき、中国語の書籍の中でロングセラーを維持することができました。

今回の改訂において、このロングセラーの本書をCD音声から音声ダウンロード版にアップデートして出版いたします。また改訂に当たりまして、中国社会の変化に対応した表現や現代の中国社会に合わせて内容を見直しました。

さらに使いやすくなった音声を繰り返し聞いて、中国語の発音と会話の基礎固めとしてご活用ください。

本書の内容と学習方法をよく理解した上で、音声を聞き、音読し、練習・復習を行えば挫折することなく中国語の発音・中級レベルの文法力および多岐にわたるテーマの会話力が身につき、中国語検定試験3級の合格圏に達するはずです。

音声は①②の2つに分かれています。

- ① 第1課～第5課
- ② 第6課～第10課

CDBOOKから音声ダウンロード版に改訂する際に徹底的に本書の発音を再チェックして、より鮮明な発音になるように見直しをして、正しい音声を取り直しました。

この本で発音・語彙の応用・文法および中級レベルの会話力を積み上げ、揺るぎない中国語の基盤である聞く力・話す力をしっかりと築くことができます。

2025年2月25日
趙 玲華